

高病原性鳥インフルエンザについて

- A型インフルエンザウイルスの表面には、ヘマグルチンとノイラミニターゼの2種類のタンパクが存在しており、それぞれのタンパクは、16種類のHA亜型、9種類のNA亜型に分類される。
- 今般検出されたのは、HA亜型がH5、NA亜型がN1に該当する鳥インフルエンザウイルスである。
- これまでに世界各地で報告された高病原性鳥インフルエンザウイルスは血清亜型がH5あるいはH7のウイルスに限られるが、H5亜型またはH7亜型ウイルスが必ずしも高病原性鳥インフルエンザを発症するとは限らない。

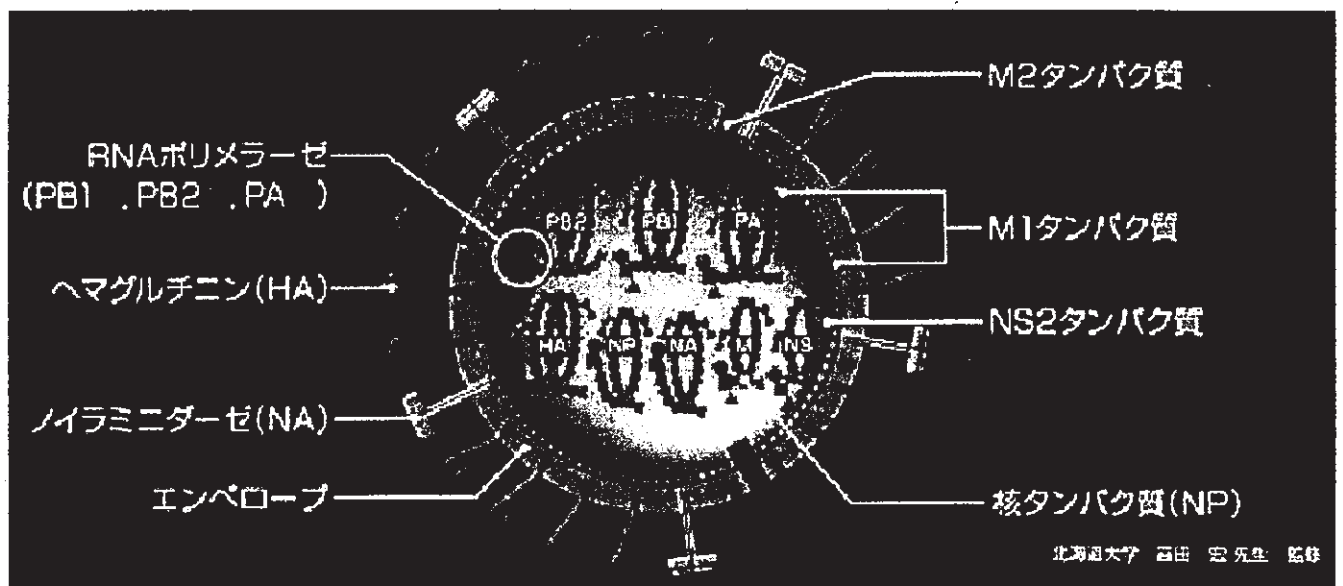


図 III-1 A型インフルエンザウイルスの構造模式図

(喜田 宏, 北海道大学大学院獣医学研究科微生物学教室H.P

<http://www.hokudai.ac.jp/veteri/organization/dis-cont/microbiol/> より引用)。